

新宮山彦ぐるーぷ第2274回

「ふるさとづくり大賞」表彰式に出席

◇実施日 2月16日(金) 晴

◇参加者 沖崎吉信、梶野照雄 2名

総務省の「ふるさとづくり大賞」を受賞し、表彰式のために東京に日帰りした。



富士山がよく見えた 都市センターホテルに着く 表彰会場

この賞は 『全国各地で、それぞれのこころをよせる地域「ふるさと」をより良くしよう」と頑張る団体、個人を表彰することにより、ふるさとづくりへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的として、昭和58年度から実施しています。都道府県から推薦のあった団体、地方自治体及び個人の中から、「ふ

るさとづくり懇談会」の意見を踏まえ、総務大臣が受賞者を決定します。』 となっており、今回の受賞は十津川村様の推薦によるものである。午前9時前の新幹線で東京に向かう。途中の関ヶ原周辺に積雪は無く、伊吹山にも雪は殆ど無かった。名古屋で沖崎さんと合流し、午前11時半に東京駅に着く。有楽町駅まで移動して地下鉄で永田町駅に向かう。会場の都市センターホテルに近い出口まで歩くのだが、階段を降りたり登ったり、南北線のホームを端から端まで歩いたり、往復10,000歩近くを歩いた。



馬場総務副大臣から賞状を受け取る

座長講評

会場の都市センターホテルでは、表彰される団体の展示ブースが設けられて、川上村の「吉野川紀の川源流物語」も展示を行っていた。午後1時、予定通りに開会し、馬場総務副大臣の挨拶に続き表彰式が始まる。個人や団体合わせて27の表彰があり、表彰状の授与で

40分を費やした。その後「ふるさとづくり懇談会」座長から総評が述べられ別室で写真撮影があり、受賞者による事例発表が4例続き表彰式は終了した。有楽町で早めの夕食を摂り、午後6時前の新幹線で帰宅した。
(記：梶野)

行動タイム

11:30 東京駅→12:00 都市センターホテル 15:30→17:00 東京駅